

申告書の記載例(表面)

氏名と電話番号及び個人番号(マイナンバー)を必ず記入してください。

国民健康保険 令和6年度 市民税・県民税・森林環境税(兼 介護保険料) 申告書

申告者番号 連番

個人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2

鹿屋市長 カナ カノヤ タロウ

令和6年 月 日 氏名 鹿屋 太郎

提出 住所 鹿屋市共栄町20番1号

生年月日 大 昭 平 令 34年 1月 1日 電話番号 43-2111

受印 世帯主名 世帯主との続柄

営業・不動産の収入がある場合

裏面に収入と経費の内訳を書き、表面に収入と所得を書いてください。

保険料等の支払がある場合には

令和5年中に支払った保険料等の金額を該当の欄に記入してください。

本人が寡婦、ひとり親または障がい者に該当する場合に記入してください。

配偶者の合計所得が、1,330,000円以下の場合に記入してください。

合計所得480,000円以下の配偶者が障がい者の場合、扶養する方の合計所得が10,000,000円以上であればチェックをしてください。

医療費控除とは

【令和5年中に支払った医療費】から【補填された金額】を差し引いた金額が合計所得の5%(または10万円)を超えた場合に受けられる控除、又はスイッチOTC薬控除(医療費控除の特例)です。

給与、公的年金の収入がある場合、それぞれの支払者(会社等)と、収入金額を記入してください。

扶養親族がいる場合、

扶養している親族の氏名、続柄、生年月日、個人番号(マイナンバー)を書き、扶養欄にチェックをしてください。その親族が16歳未満の場合には、16歳未満の欄にもチェックをしてください。また、別居している親族を扶養している場合は住所の記入をしてください。

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

社会保険料控除	支払った保険料	金額									
国民健康保険・後期高齢者	86.00	円									
国民年金	131.000	円									
国民健康保険・後期高齢者以外											
合計	217.000	円									
生命保険料控除	支払った保険料	金額									
新生命保険料の計	100.430	円									
旧生命保険料の計											
介護医療保険料の計											
新個人年金保険料の計											
旧個人年金保険料の計											
地震保険料控除	支払った保険料	金額									
地震保険料の計	84.000	円									
旧長期損害保険料の計	29.000	円									
寡婦・ひとり親											
勤労学生控除	<input type="checkbox"/>										
障害者控除	<input checked="" type="checkbox"/>	本人該当障害の程度 身3 特別 普通									
配偶者控除											
配偶者特別控除	<input checked="" type="checkbox"/>	配偶者の氏名 カノヤ ハナコ 生年月日 大 昭 平 令 41.12.1 配偶者の収入金額 600,000 円									
配偶者特別控除	<input type="checkbox"/>	配偶者の氏名 鹿屋 花子 生年月日 大 昭 平 令 1.2.3.4 同一生計配偶者(控除対象配偶者を除く)									
損害控除											
損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類									
損害金額											
医療費控除											
支払った医療費	140,000	円									
保険金などで補てんされる金額	15,000	円									
寄附金に関する事項											
都道府県、市区町村分	円	条件指定分 都道府県 市区町村									
住所の共同基金、日本支部	円										
5 給与・年金所得以外の市民税・県民税・森林環境税の納税方法											
給与から差引き(特別徴収)	<input type="checkbox"/>	自分で納付(普通徴収)									
6 収入(給与・年金)に関する事項											
収入の種類	支払者	収入金額									
給与・年金	株式会社 カノヤ	684,000 円									
給与・年金	厚生労働省	1,340,300 円									
給与・年金	KANOYA有限会社	200,000 円									
7 所得(給与・年金以外)に関する事項											
所得の種類	所得の生ずる場所	A 収入金額	B 必要経費	C 差引金額(A-B)	D 特別控除	E 所得金額(C-D)					
営業	太郎商店	2,210,800 円	1,321,100 円	889,700 円		889,700 円					
8 扶養親族等に関する事項(※扶養・障害者欄は該当項目に「✓」を記入してください。)											
家 族 構 成	住民コード	氏名	続柄	生年月日	扶養	16歳未満	障害者			住所 (※別居の場合のみ記入)	個人番号
							障害の程度	特別	普通		
		鹿屋 一郎	子	H15.4.1	✓					鹿屋島市〇〇町〇△番地×〇	123456789025
		鹿屋 花美	子	H19.5.1	✓	✓					123456789038

※ 申告書提出の前に、氏名、電話番号、個人番号(マイナンバー)を必ず書いてください。

※ 収入が遺族年金や障害年金のみ、または全く収入がなかった場合は、裏面の下の欄のみご記入ください。

この記載例を参考にご自身で記入され、郵送で申告書を送付していただいても結構です。

送付先: 〒893-8501

鹿児島県鹿屋市共栄町20番1号 鹿屋市役所 税務課 市民税係 宛

申告書の記載例(裏面)

事業収入や不動産収入があった場合は、収入と経費の内訳を記入してください。

経費内訳

※事業・不動産所得のある人は、次の表に記入してください。

◎事業・不動産所得の収支計算書

★印のある項目については、それぞれ内訳を記入してください。

収入金額		項目	金額
事業 (営業・ 売上原価 その他) ★ 不動産	収入金額	売上(収入)金額 ①	2,210,800 円
		家事消費 ②	
		その他の収入 ③	
		計 ①+②+③ ④	2,210,800
		期首商品(製品)R5.1.1現在 ⑤	30,000
		仕入金額 ⑥	400,000
		小計 ⑤+⑥ ⑦	430,000
		期末商品(製品)R5.12.31現在 ⑧	40,000
		差引原価 ⑦-⑧ ⑨	390,000
		差益金額 ④-⑨ ⑩	1,820,800
		家賃収入 ⑪	
		地代収入 ⑫	
		権利金(礼金) ⑬	
		計 ⑪+⑫+⑬ ⑭	
	差引金額 ⑩+⑭-⑬ ⑯	889,700	
	★事業専従者控除額 ⑰		
	所得金額 ⑯-⑰ ⑱	889,700	

必要経費			
項目	金額	項目	金額
★減価償却費 ⑮	300,000 円	修繕費 ⑲	
★地代・家賃 ⑯	360,000	消耗品費 ⑳	26,000
★雇人費 ⑰	100,000	雑費 ㉑	
借入金利子 ⑱		㉒	
租税公課 ⑲	7,200	㉓	
水道光熱費 ㉑	30,900	㉔	
旅費交通費 ㉒	48,000	㉕	
通信費 ㉓	24,000	㉖	
広告宣伝費 ㉔		㉗	
損害保険料 ㉕	35,000	合計 ㉘	931,100

収入について

⑪⑫⑬不動産収入の内訳

借主の氏名	使用区分	月額	月数	年間収入金額
不動産収入の合計				

⑰事業専従者控除の内訳

専従者の氏名	続柄	生年月日	従事月数	専従者控除額
			ヶ月	円
合計				

⑮減価償却費の内訳

種類	面積 数量	取得 年月	取得価格	耐用 年数	償却率	事業 割合	使用 期間	償却費 (イ×ロ×ハ×ニ)
軽トラ	1台	31・3	1,200,000円	4	0.250	100%	12/12	300,000円
							/12	
							/12	
							/12	

⑯地代・家賃の内訳

賃借物件	支払先住所	支払先氏名	月支払額	年支払額	左のうち経費算入額
店舗	鹿屋市□□1丁目××	肝属 一郎	30,000	360,000	360,000 円

⑰雇人費の内訳

住所	氏名	年齢	従事月数	支払金額
鹿屋市△△町○番地	大隅 桜子	24	2ヶ月	100,000 円

◎配当割額又は株式等譲渡所得割額の控除に関する事項

特定配当等に係る所得金額、特定株式等譲渡所得金額を総所得金額に含め、配当割額又は株式等譲渡所得割額の控除を受けようとする場合は、下の各欄に配当割額及び株式等譲渡所得割額を書き入れてください。

配当割額	控除額	円
株式等譲渡所得割額	控除額	円

◎日給・賃金などの収入内訳書

R5年	日給	勤務日数	月収	R5年	日給	勤務日数	月収	R5年	日給	勤務日数	月収
1月	円	日	円	6月	円	日	円	11月	円	日	円
2月				7月				12月			
3月				8月				賞与等			
4月				9月				合計			
5月				10月							

◎事

非	収入が遺族年金・障害年金・児童扶養手当・雇用保険のみだった場合 支給された収入にチェックをし、年間受給額を書いて下さい。
損	
益	
不	

◎所得金額調整控除に関する事項

氏名	続柄	生年月日	特別障害者に該当する場合	別居の場合の住所	個人番号
----	----	------	--------------	----------	------

◎申出書 所得が無かった人は、該当する番号を○で囲んでください。(※3～6に該当する場合は、AもしくはBを記入してください。)

1. 非課税の収入 年間受給額 1,120,000 円	A. あなたを扶養又は援助している方の (住所) 鹿屋市共栄町□番地 (氏名) 鹿屋 大輔 (続柄) 父
□遺族年金 □障害年金 □児童扶養手当	B. 生活の状況等
□雇用保険(失業手当) □その他()受給	□貯金で生活している。
2. 生活保護 3. 家事 4. 失業 5. 病气	□その他()
6. 学生(学校名:)	

収入が全くなかった場合

令和3年中に収入が全くなかった場合は、該当する番号に○をして、詳細をAもしくはBに書いてください。